

教育推進プラン・江東(第2期) 素案

未来を担うこどもたちに確かな力を



パブリックコメント(意見募集)を実施

▲大型掲示装置を活用した小学校の授業の様子

江東区教育委員会では、令和3年度からの5年間の教育振興基本計画として、「教育推進プラン・江東(第2期)」の策定を進めています。

このたび、計画(素案)がまとまりましたので、その概要をお知らせするとともに、パブリックコメント(意見募集)を実施します。

素案に対してご意見をお寄せください

お寄せいただいた主なご意見や江東区教育委員会の考え方は、後日、区報・区ホームページで公開します。

なお、ご意見に対する個別回答は行いませんので、ご了承ください。

【意見募集期間】
12/11(金)～1/3(日)必着

【意見の提出方法】

①氏名②住所③年齢④ご意見を記入し、郵送(区報掲載はがき等)・ファクスまたは庶務課の窓口へ。区ホームページからも提出できます(電話による受付は行いません)。

☎ 庶務課教育政策調整係
☎3647-8542、FAX5690-6911

【計画策定スケジュール】

12/11(金)	意見募集開始
1/3(日)	意見募集締切
2月(予定)	教育委員会協議
3月(予定)	区議会報告 区民への公表

計画素案の概要は
裏面に掲載

郵便はがき



差出有効期間
令和3年1月
8日まで

(切手を貼らずに
お出しください)

1 3 5 8 7 9 0

001

江東区役所 教育委員会事務局
庶務課 教育政策調整係 行

(受取人)
東陽四丁目11番28号



教育推進プラン・江東(第2期)の概要

計画の概要

【策定の経緯】

平成23年3月、教育基本法の規定に基づく江東区の教育振興基本計画として「教育推進プラン・江東」(10年間)を策定し、平成28年3月に同プランの「後期計画」として改訂しました。

令和2年度は、後期計画の最終年度となるため、今までの取組を検証し、教育推進プラン・江東(第2期)を策定します。

【計画の期間】

令和3年度～7年度(5年間)

【計画の位置付け】

江東区基本構想、江東区長期計画を上位計画とする教育部門の分野別

計画です。

【計画の概要】

計画は、教育理念の実現を目的として、4つのテーマを設定しています。また、すべてのテーマに共通して、教育のICT化に取り組みます(下図参照)。

テーマ1 学び・育ち

1. 確かな学び

「こうとう学びスタンダード」を基軸に、主体的・対話的で深い学びを通して、これからの時代に求められる資質・能力を育みます。

2. 豊かな心

自分の大切さとともに他の人の大切さを認める優しい心、多様性を認め合える心を育みます。

3. 健やかな体

健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育みます。

テーマ2 自分らしさ

4. 個に応じた教育

多様なニーズに応じた、きめ細かな教育支援を行います。

5. 丁寧な相談

相談しやすい体制を整え、きめ細かな相談を行うとともに、学びの場の充実を図ります。

テーマ3 環境

6. 施設の整備・充実

学校施設の整備・充実や適正な維持管理により、良好な教育環境を確保します。

7. 安全安心・居場所づくり

登下校の安全確保や放課後の居場所づくりを行い、子どもたちが毎日楽しく過ごすための環境を整えます。

テーマ4 つながり

8. 地域・家庭

地域教育活動や家庭での教育を支援するシステムの構築・充実を図ります。

9. 学校・教員

教員の指導力等を向上させるとともに、学校における働き方改革を推進します。

10. 図書館・大学・企業等

社会に開かれた教育課程の実現を目指し、図書館・大学・企業等との効果的な連携を推進します。

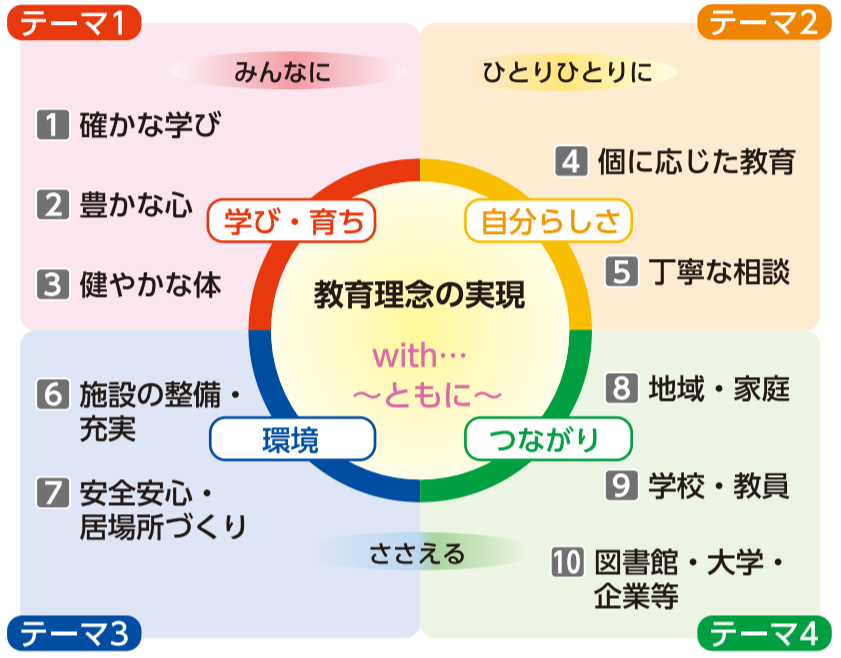
～江東区教育理念～

私たちは、**子どもたちが、夢に向かってのびのびと育ち、未来を担う人となること**を目指し、

自ら学び考え行動する力
困難を乗り越える力
人権を尊重し他者を思いやる力
社会へ主体的に貢献する力
他者と協調・協働し人間関係を形成する力
を育むために、

「生きる力」を育む「知」「徳」「体」の調和がとれた教育
一人一人を大切に、個性を伸ばす教育
学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの成長を支える環境づくり
に取り組みます。

そして、
子どもたちが、主体的に、そして友達と「ともに」学び、「ともに」育つこと
大人たちは、子どもたちのために、「ともに」考え、「ともに」支えていくこと
を大切にします。



4つのテーマに つながる **教育のICT化**

- 1 情報活用能力の向上
- 2 新たな教育手法の確立
- 3 学校運営の効率化


教育のICT化

学校運営に関連する様々な場面において、ICTを効果的に活用し、時代の変化に対応した教育を行うとともに、学習活動の量的・質的充実や様々な教育課題に対応していきます。

1. 情報活用能力の向上

超スマート社会(Society5.0)の到来を見据えた人材を育成するため、子どもたちの情報活用能力を向上させます。


【取組例】
情報活用の実践力



ICTの基本的な操作、情報の収集・整理・発信


情報の科学的な理解

プログラミング教育、コンピュータの仕組みの理解




情報社会に参画する態度

情報モラル教育、情報発信による他人や社会への影響


2. 新たな教育手法の確立


個性や能力に応じた教育の推進など、新たな教育手法の確立をICTで実現し、個を大切に教育を行います。

【取組例】
オンライン学習の充実



家庭での予習・復習に学習支援クラウドサービスを活用


【取組例】
双方向型一斉授業の実現



1人1台の端末配備により、児童・生徒の意見を同時に把握する授業を実現
3. 学校運営の効率化

学校運営の効率化をICTで実現し、教員の事務負担を軽減することで、子ども達と向き合う時間を確保します。

【取組例】
勤怠管理等の電子化



スケジュール

これまで手書きで行っていた出張等の手続きを電子化することで業務効率を改善

教育推進プラン・江東(第2期)(素案)へのご意見をお聞かせください。

意見募集締切:1/3(日)必着

氏名	
住所	
年齢	20代以下 30代 40代 50代 60代 70代以上

※いただいた個人情報は、本パブリックコメント以外の目的には使用しません。

